

あなたの声を町政に

12人が町長・教育長・代表監査委員に一般質問を行いました。

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

大山町は、1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。議会だよりでは、スペースの都合上、質問と答弁が要約してありますので、臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしています。

ページ	質問事項	質問議員
17	1. 大山町職員行動指針について 2. 大山町コンプライアンス条例の制定について	西山富三郎
18	1. 平成30年度予算編成について 2. 学習指導要領の改訂に対する取り組みについて 3. 新生児聴覚検査について	門脇 輝明
19	1. 地域におけるささえあい活動の推進は 2. 特色ある教育は	吉原美智恵
20	1. 子育てしやすい環境整備について 2. 住民目線の行政サービスを	森本 貴之
21	1. 公約実現に向かう姿勢 2. 北朝鮮の脅威	西尾 寿博
22	1. 無駄な事業は何か 2. 農業・水産業のこれからは	米本 隆記
23	1. 大山町の教育のあり方と課題は 2. 介護保険制度改正への対応は	岡田 聰
24	1. 豪雨災害の備えについて 2. 外国人労働者の受け入れについて	近藤 大介
25	1. 資産台帳整備支援事業業務委託の取り扱いについて 2. 6・9月補正予算と竹口町長の行政姿勢と考え方は 3. 繰越明許費の考え方について 4. 観光費委託料の執行体制と進捗状況について	野口 昌作
26	1. 国保の県単位化で、本町の国保はどうなる 2. 就学援助制度の充実を 3. 一般廃棄物最終処分場の今後についてどう考える	大森 正治
27	1. 災害時避難対策はこれでいいか。 2. 集落営農組織について	大原 広巳
28	1. デマンドバスについて	池田 幸恵

一般質問席

議事録は、議会事務局や議会ホームページで閲覧できます。